

平成30年度鹿児島学習定着度調査の結果

鹿児島市立天保山中学校

本年1月16日・17日に実施された「平成30年度鹿児島学習定着度調査」の県及び市の結果が公表されました。今回本校の結果と比較したものをお知らせします。この調査は、県内の生徒の学力の定着について、客観的なデータの把握・分析を行い、学力向上に資する目的で行われています。本校でもしっかり分析して、今後の指導に役立てていきます。

平成30年度 鹿児島学習定着度調査の結果

●本校 ○県

教科	領域等	1年					2年										
		本校	県	市	40	50	60	70	本校	県	市	40	50	60	70	80	
国語	基礎・基本	70.0	63.2	65.7					76.7	71.0	72.9						
	思考・表現	66.9	58.5	61.2					52.4	58.4	60.0						
	全体	69.1	61.9	64.4					70.2	67.6	69.4						
社会	基礎・基本	74.9	68.8	70.8					59.9	54.9	55.9						
	思考・表現	55.6	46.5	47.7					46.7	42.6	42.7						
	全体	69.2	62.2	63.9					56.0	51.2	52.0						
数学	基礎・基本	68.5	68.0	68.6					70.5	65.1	68.4						
	思考・表現	43.6	39.0	41.6					63.0	54.1	58.8						
	全体	61.4	59.7	60.9					67.6	60.8	64.6						
理科	基礎・基本	69.5	62.2	64.7					56.7	55.9	58.4						
	思考・表現	55.4	53.9	55.5					42.1	39.0	41.3						
	全体	64.4	59.2	61.4					51.8	50.3	52.7						
英語	基礎・基本	80.4	76.5	77.3					63.9	58.3	61.7						
	思考・表現	70.0	67.9	68.2					37.2	41.4	43.4						
	全体	76.5	73.3	73.9					53.6	51.7	54.6						

[通過率から]

- ・ 1年生(以下現2年生)は、全ての教科で県の平均を上回っている。
- ・ 2年生(以下現3年生)も、全ての教科で県の平均を上回っている。
- ・ 「思考・表現」の領域においては、1年生は伸びが見られたが、2年生は特に国語と英語について改善を図っていく必要がある。

[今後の取組]

- ・ 各教科において、通過率の低かった問題を定期テストや単元テスト等に導入したり、土曜授業を活用して類似問題を繰り返し解かせたりして、復習を徹底する。
- ・ 少人数指導やT T指導による授業を充実させ、学習の定着を図るとともに、個に応じた指導を徹底する。
- ・ 日々の家庭学習を90分以上取り組めるように、個別の支援や家庭との連携を強める。
- ・ 4月実施のNRTの結果とも併せて分析し、各教科における具体策を継続して実施し、本年度の定着度調査や各種テストに生かす。